

REA-C1000 Firmware

Release Note

Ver.4.00.00

Sony Imaging Products & Solutions inc.

2020/12/24

Contents

1. 本リリースバージョンについて	1
1.1. 全般について	1
1.2. ソフトウェアバージョンアップ方法について	1
2. 新規機能	2
2.1. Ver. 4.00.00 で追加した機能	2
2.2. Ver. 3.00.00 で追加した機能	6
2.3. Ver. 2.00.00 で追加した機能	7
3. 改善した問題点	8
3.1. Ver. 4.00.00 で改善した問題点	8
3.2. Ver. 3.00.00 で改善した問題点	8
3.3. Ver. 2.00.00 で改善した問題点	8
4. 利用上の注意事項	9
4.1. ファームウェアアップデートに関する注意事項	9
5. 既知の問題点について	10

1. 本リリースバージョンについて

1.1. 全般について

- ・本リリースバージョンは 4.00.00 になります。

1.2. ソフトウェアバージョンアップ方法について

1. Web ブラウザーを起動し、本機のIP アドレスをアドレス欄に入力する。
2. ユーザー名とパスワードを入力し、設定画面を表示する。
3. [システム] - [アップデート] と選択し、アップデート画面を表示する。
4. [ファイル選択] ボタンをクリックしてファームウェアアップデートファイルを選択する。
5. [実行]ボタンをクリックすると自動的に本機が再起動し、アップデートが実行されます。
6. アップデート完了のメッセージが表示されたらバージョンを確認し、アップデートが正しく終了したことを確認してください。正しく終了した場合、ファームウェアバージョンの表記が [04.00.00] になります。



本機のソフトウェアを本バージョンにバージョンアップする手順については取扱説明書もご覧ください。

本機にアクセスしたときにアプリケーションの実行画面が表示されていた場合は、左上の [<] を押して設定画面に遷移してください。

2. 新規機能

2.1. Ver. 4.00.00 で追加した機能

2.1.1. 複数アプリケーションの同時実行

以下のアプリケーションを同時に実行できるようになりました。

- PTZ Auto Tracking
- Handwriting Extraction

2.1.2. Chroma key-less CG Overlay

- 重畠する入力映像のサイズと位置を指定できるようになりました。
- 抽出精度を向上しました。

2.1.3. Handwriting Extraction

- 升降式の板面に対応しました
- 横長の板面を分割して拡大表示できるようになりました。
- 抽出パラメータを変更できるようになりました。設定時にAdvanced から設定してください。

2.1.3.1. Advanced Setting

Handwriting Extraction設定

青い円を一番外側の板書の角に設定してください。

板書種別を設定してください。
 白板 黒板

抽出結果文字色
カラー(白背景)

抽出結果出力パターンを設定してください。
 人物重畠あり

人物透過率を設定してください。
30%

カメラの操作画面を使用してカメラのパン・チルト・ズームを調整してください。

カメラオート制御を抑制する
アプリケーション実行中のカメラのリフレッシュ動作時はカメラオート制御をします。

文字検出レベル
20% デフォルト

消した文字がうまく消えない場合には値を上げてください。
人に隠された文字が消えてしまう場合には値を下げてください。

1/3 Next

文字検出レベル

黒板が綺麗に消せていない場合に発生する抽出文字列の消し残りについて、文字検出レベルを上げることで防ぐことが出来ます。 デフォルトの20%が推奨値です。副作用もある為、調整する際は少しづつ行ってください。



- 板面種別を黒板にしている場合に設定可能です。
消した文字がうまく消えない場合には値を上げてください。
人に隠された文字が消えてしまう場合には値を下げてください。

2.1.4. PTZ Auto Tracking

- 追尾設定として以下のパラメータの調整ができるようになりました。
 - 顔の高さ
 - 体のサイズ
- 追尾中にカメラのタリーランプを点灯させる設定を追加しました。

- ・ロスト条件を変更できるようになりました。設定時にAdvanced から設定してください。

2.1.4.1. Advanced Setting

顔の一部又は全部が隠れていてもロストし難くする "ロスト条件変更" を可能にしました。



但し、追尾を開始する為の顔検出には、顔全体を写す必要があります。
また、"ロスト条件変更"を行った場合、ロスト検出までに時間が掛かる場合があります。

"ロスト条件変更"を有効にするためには、PTZ Auto Trackingの設定時に下記の操作を行ってください。

左右モードの場合

PTZ Auto Tracking設定

入力1:

モード:左右
設定:リカバリー位置

追尾中の人に見失った時に再検出する画角をパン・チルト・ズーム操作をして設定してください。

これはリカバリー位置として設定されます。

リカバリー位置に入る前の待ち時間を設定してください。

追尾リスト待機時間(秒) 10 (0-60)

Advanced ^

ロスト条件変更

顔が正面を向いていなくともロストしにくくなりますが、ロスト検出まで時間がかかる場合があります。

リカバリー位置

Back 7/7 Done

1. 7/7 ページ目にて "Advanced" を開く
2. ロスト条件変更のチェックを入れる ※無効にする場合には、チェックを外してください

板書優先モードの場合

The screenshot shows the 'PTZ Auto Tracking' settings page. At the top left is a back arrow and the title 'PTZ Auto Tracking 設定'. At the top right is a bell icon. The main area has a heading '入力1:' (Input 1). Below it, 'モード: 板書優先' (Mode: Whiteboard Priority) and '設定: 板書領域' (Setting: Whiteboard Area) are displayed. A note says '板書が見えるようにカメラ画角を調整してください。' (Adjust the camera angle so that the whiteboard is visible). A blue icon of a whiteboard with a red border is shown. To its right, a large blue rectangle represents the whiteboard area with four circular corner markers. Below this, there's a note with a blue icon: '青い円を一番外側の板書の角に設定してください。' (Please set the blue circles at the corners of the outermost whiteboard). A 'Advanced' dropdown menu is open, showing a checkbox for 'ロスト条件変更' (Change lost condition) which is unchecked. To the right of the dropdown are several control icons: a right arrow, up arrow, down arrow, left arrow, square, play, pause, a T-shaped icon, a right-pointing triangle, a left-pointing triangle, a downward-pointing triangle, and a W-shaped icon. At the bottom are three buttons: 'Back', '6/6', and 'Done'.

1. 6/6 ページ目にて "Advanced" を開く
2. ロスト条件変更のチェックを入れる ※無効にする場合には、チェックを外してください

2.1.5. Realtime Cropping

- ・個人識別機能に対応しました。特定の人を指定できるようになりました。
- ・追尾中にカメラのタリーランプを点灯させる設定を追加しました。

2.1.6. その他

- ・RTMP配信に対応しました。

2.2. Ver. 3.00.00 で追加した機能

2.2.1. Chroma key-less CG Overlay

- ・任意の画像を背景画像として使用することができるようになりました。

画像をアップロードするためには背景設定時に下記の操作を行ってください。

1. プルダウンメニューの[<背景画をアップロードする>]を選択する
2. ファイル選択画面が表示されるので、ファイルを選択する
3. ファイルを選択するとファイル選択画面が閉じ、アップロードが実行される



背景画像に使える画像フォーマットを表1に記載します
保存される画像データは1つだけです
[工場初期化設定]を行うとデータは消去されます

表 1. 背景画像に使用できる画像のフォーマット

フォーマット形式	png
最小解像度	480x270
最大解像度	3840x2160
ファイルサイズ	50MByte以下

2.2.2. Handwriting Extraction

- ・抽出映像のリセット機能を追加しました。
- ・板面として黒板を選択したときの抽出性能を向上しました。
- ・板面として黒板を選択したときの背景色を黒色と白色から選択できるようにしました。

2.2.3. その他

- ・映像の表示レイテンシーを改善しました
- ・Standbyモードを追加しました
- ・期限ライセンスに対応しました

2.3. Ver. 2.00.00 で追加した機能

2.3.1. Chroma key-less CG Overlay

専用の緑色や青色のカーテン設備があるスタジオでなくとも、リアルタイムに簡易的なCG合成コンテンツを生成できるアプリケーションです。

2.3.2. Realtime Cropping

注視領域を抽出する機能として、特定の対象物を自動的に追尾して抽出する「Focus Area Cropping」機能を追加しました。

2.3.3. その他

- ・RTSP Streaming 機能を追加しました。
- ・HDMI入力端子から入力される音声信号、もしくはマイク端子から入力された音声をHDMI出力に重畠できるようにしました。

3. 改善した問題点

3.1. Ver. 4.00.00 で改善した問題点

- ・本機と接続するカメラの電源を同時に投入したとき、接続するカメラのモデルによってはアプリケーションが正しく動作しない場合がある問題に対応しました。



本機の電源を投入した後にカメラの電源を投入する場合にアプリケーションが正しく動作しない場合があります。アプリケーションが正しく動作しないと思われる場合は再度アプリケーションを実行することをお勧めします。

- ・動作の安定性を向上しました。

3.2. Ver. 3.00.00 で改善した問題点

- ・NTP機能を有効にして運用した場合、時間のずれが大きい環境ではHDMI OUT1/2 からの映像出力が正常に出力されない場合がある問題に対応しました。
- ・動作の安定性を向上しました。

3.3. Ver. 2.00.00 で改善した問題点

- ・動作の安定性を向上しました。

4. 利用上の注意事項

4.1. ファームウェアアップデートに関する注意事項

ファームウェアアップデート中は、本機の電源を落とさないでください。故障の原因となります。

5. 既知の問題点について

- 既知の問題はありません